



令和6年度 発達障害者地域支援マネジャー全国会議開催要綱

1. 目的

発達障害者地域支援マネジャーは、地域支援の機能強化を図るために各地域でその配置が進められているが、昨今の支援対象者の抱える問題はますます複雑多様化しており、地域支援強化のためには、さらなる知識・情報、高いスキルを備えることが求められる。

これまで本センターが実施してきたセミナーのアンケートにおいては、発達障害のある大学生への支援について知りたいという意見も出されている。高校から大学等の高等教育機関への移行というライフステージが変わる場面においても、途切れない支援が求められるが、実際には、発達障害のある大学生が、教育や就労環境にアクセスすることの難しさや、生きづらさを抱えたまま、孤立してしまっていることも少なくない。令和6年4月に改正障害者差別解消法の施行により、発達障害のある学生が修学上の困難に対して周囲の環境調整を行う「合理的配慮」を求めた場合に、それに応じる法的義務が私立大学にも及ぶこととなったことなども踏まえ、今年度は、「発達障害と高等教育について～大学生活における支援～」をテーマに、講演と実践報告を行い、もって、発達障害者地域支援マネジャー、発達障害者支援センター相談員のさらなる資質向上を図ることを本全国会議の目的とする。

2. 会議内容

発達障害者地域支援マネジャー、発達障害者支援センター相談員の資質向上のため、基調講演及び実践報告を行う。

3. 主催

国立障害者リハビリテーションセンター 企画・情報部 発達障害情報・支援センター

4. 期日・開催方法・

期日 令和7年1月31日(金) 開催方法 WEB 方式

5. 参加定員

200名

6. 参加対象者

発達障害者地域支援マネジャー(配置予定者も含む)及び発達障害者支援センター職員
都道府県・政令指定都市行政担当者

7. 参加費

無料

8. 問い合わせ先

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター

企画・情報部 発達障害情報・支援センター 宇山・中林

TEL04-2995-3100(内2595 or 2549)

E-mail hattatu-seminar@rehab.go.jp

9. テーマ・日程・内容

テーマ:「発達障害と高等教育について～大学生活における支援～」

時間	内容	備考
9:30	入室開始	
10:00	開会 主催者挨拶 発達障害情報・支援センター長 山脇 かおり	
10:10	基調講演① 「発達障害のある学生の大学生活、 就活をする際の困りごとと必要な支援」 早稲田大学 教育・総合科学学術院 教育学部 教授 梅永 雄二 氏	90分
11:50	昼休憩	70分
13:00	基調講演② 「大学生活における合理的配慮と環境の整備」 筑波大学人間系障害科学域 准教授 佐々木 銀河 氏	60分
14:00	休憩	
14:10	実践報告① 「大学における高等教育プログラムについての取組み」 川崎医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉学科 講師 小田桐 早苗 氏	35分
14:45	実践報告② 「発達障害者支援センターの取組について」 札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる 相談員 北本 麻由 氏	30分
15:15	実践報告者への質疑応答	20分
15:35	実践報告へのコメント 梅永 雄二 氏より	10分
15:45	総評 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活・発達障害者支援室 山根 和史 発達障害施策調整官 西尾 大輔 発達障害対策専門官	15分
16:00	閉会 挨拶 発達障害情報・支援センター長 山脇 かおり	

10. 参加申込

https://hattatsu.go.jp/r6-chimane_conference/



11. 申込期限 令和7年1月22日(水)まで